

2018年度 第2回 「鬼首塾」 開催のご案内

主催 プロジェクト鳴子CSA

協力 鬼首農地開発農業振興組合

地域で育まれてきた伝統野菜「鬼首菜^{ずなっこ}」をもう一度。

鬼首地区では、長い間、自家採種しながら「鬼首菜(ずなっこ)」を栽培してきました。その独特の辛みと旨みのある美味しさが愛され、冬から春にかけての食卓を彩ってきました。

しかし、今では栽培する家は少なくなり、このままでは消えてしまうかもしれません。

鬼首の大切な地域資源を守るために、今年度の「鬼首塾」では、『鬼首菜の復活と活用』をテーマに据えて3回シリーズで取組んでいきます。

その第2回の塾を下記の通り開催いたします。鬼首菜について知りたい、食べてみたい、作ってみたい等々、関心のある方ならどなたでもご参加ください。

第2回 鬼首塾

第1回は、宮城県農業短期大学名誉教授 高橋信典先生をお招きし、「鬼首菜の特性と可能性」についてご講演いただきました。

第2回は、「鬼首菜の復活と活用」を目指して結成された『鬼首菜隊(ずなっこたい)』の皆さんに、鬼首菜の栽培についてのお話をいただいたり、収穫した鬼首菜を使つての漬物を披露いただきます。

鬼首菜の漬物を試食しながら、みんなで鬼首菜にまつわる様々なおしゃべりをいたしましょう。どうぞお気軽にお越しください。

- 日時 2018年12月21日(金) 午後1時30分～午後3時
- 場所 鬼首地区公民館 1階 研修室 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字原 43-1 TEL0229-86-2206
- プログラム 1 鬼首菜の栽培について 鬼首菜隊栽培班のお話
2 鬼首菜の漬物について 鬼首菜隊調理・加工班の漬物の披露と試食
- 参加費無料／申込み不要／定員 20名

鬼首菜隊(ずなっこたい)・・・「鬼首菜の復活と活用」に取り組むために、①栽培班、②調理・加工班、③調査・記録班に分かれて活動をしています。

▶お問い合わせ先

プロジェクト鳴子CSA

事務局 NPO法人 鳴子の米プロジェクト

〒989-6832 宮城県大崎市鳴子温泉字星沼 77-84

TEL／0229-29-9436 FAX／0229-29-9437

E-mail／komepro181@yahoo.co.jp

※「プロジェクト鳴子CSA」は、地域と農家がつながり支え合う「鳴子型CSA(地域支援型農業)」を推進する組織として立ち上げました。トヨタ財団からの助成を受けながら、米や野菜・加工品を予約購入してもらう仕組みをつくるとともに、買い物弱者といわれる地域の高齢者に、農産物を配達する活動も行います。そして、この事業が若者の新しい仕事として雇用創出につながることを目指します。